

＜がん登録部会：今年度事業計画解説および進捗状況＞

1. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る

沖縄県で地域がん登録の対象としている医療機関 55 施設において、院内がん登録を普及させるため、順次初期指導を開始する。

 - 平成 20 年度に医療法人信和会沖縄第一病院へ院内がん登録を開始するための初期指導を行い、院内がん登録を開始した。現在、その他の施設で初期指導の準備中。

2. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る

国立がんセンターの主催する地域および院内がん登録研修会に参加する。

琉球大学医学部付属病院	6/11～12 日	院内がん登録初級者研修会	仲本奈々
	7/21～23 日	院内がん登録初級者研修会	南文乃
北部地区医師会病院	7/22	院内がん登録初級者研修会	玉城順次
県立中部病院	8/25～29	院内がん登録指導者研修	比嘉初枝
	7/23	院内がん登録初級者研修	金城知美
那覇市立病院	7/22～23	院内がん登録指導者研修	平安政子

3. 院内がん登録と地域がん登録とのすり合わせとその活用を行う
 - ① 沖縄県に国立がんセンターが推奨する「地域がん標準データベース」を導入する。
 - 平成 21 年 3 月 19 日に、沖縄県がん診療連携協議会議長より沖縄県知事宛てに地域がん登録標準データベースの導入に関する要望書を提出した。
 - ② 拠点病院以外で、「HosCanR」を使用し院内がん登録を行っている 9 施設において「HosCanR」の「地域がん登録用として印刷用届出票を出力」を利用し、地域がん登録の届け出を行うよう働きかける。また、「HosCanR」以外を使用している施設でも、同様の

の

 届け出が出来るようにカスタマイズを行うよう働きかける。
 - 協議未実施。

4. 院内がん登録研修会を企画開催する（研修部会との共同作業）
 - ① がん種毎に《シリーズ化》年に 4 回を目標に「院内がん登録研修会」を企画開催する。
 - 今年度の研修会の日程は、8 月 15 日（土）、10 月 17 日（土）、1 月 16 日（土）、3 月 20 日（土）と確定した。
 - ② これから院内がん登録を開始する医療機関向けに初期導入研修会を企画開催する。
 - 年に 4 回を目標に現在準備中。

5. 沖縄県の地域および院内がん登録対象医療機関の見直しを行う。
 - 沖縄県保健医療計画をもとに、地域および院内がん登録対象医療機関の見直しを行った。

6. 登録漏れを防ぐため、登録すべき腫瘍候補の見つけ出しを強化する。
 - 協議未実施。
7. 院内がん登録及び地域がん登録の定期開示を行う
 - ① 院内がん登録の集計結果を各拠点病院のホームページ等に公開する。
 - ② 沖縄県と4拠点病院の集計結果を「沖縄県がん診療連携協議会・がん登録部会」ホームページに公開する。
 - ③ 沖縄県の「沖縄県地域がん登録事業報告書」に加えて、拠点病院の集計結果をまとめ、「沖縄県院内がん登録報告書」を作成し、それぞれを医療機関や市町村に配布する。
 - 協議未実施。
8. 4拠点病院でがん登録統計の統一様式を作成する。

県内の拠点病院間の比較を容易にするため、各病院で院内がん登録統計を作成する際に、それぞれ病院毎に異なる様式ではなく、統一した様式の帳票を作成する。

 - 国立がんセンターに意見を仰いだところ、秋に出る拠点病院院内がん登録の全国調査の報告を待ってから、その様式に統一するのが全国と比較する場合にも一番いいとの回答を得た。沖縄県独自に追加したい集計項目は、全国フォーマットを元に追加する。
9. がん登録部会の活動を学会等で報告する。
 - がん登録部会では沖縄県医師会員が増田委員1人のため、増田委員に活動報告の発表を依頼する。
10. 施設の登録患者の生存率を計測する。
 - 協議未実施